

6月	2日(日)
の	9日(日)
休	16日(日)
館	23日(日)
日	30日(日)



葛原市民センターホームページ

やすらぎ



揮毫 林 茂

http://www.ktqc01.net/mina/khsf/

令和6年6月1日発行
 北九州市立葛原市民センター
 小倉南区葛原本町3丁目4-34
 TEL 475-2185
 FAX 475-2186
 発行人:長田 英徳



6月の予定 ★行事予定は、変更・中止になる場合があります。

日	曜日	行 事	時 間
1	土	わいわい市場	11:00
2	日	集団検診(予約制)	9:00~10:30
7	金	安全安心パトロール 1班	15:30~
		安全安心パトロール 3班	15:00~
8	土	生き生き葛原っ子	10:00~
12	水	ふれあい昼食交流会	11:30~13:00
15	土	クラブ連絡協議会総会	13:30~
19	水	妊産婦・乳幼児なんでも相談 ☎ 951-4125 : 詳細はHPをご覧ください	10:00~11:30
19	水	気軽っちゃサロン	14:00~15:30
21	金	安全安心パトロール 2班	14:30~
		安全安心パトロール 4班	15:30~
25	火	はつらつ会(地域でGOGO健康づくり)	13:30~
28	金	子育て広場	10:00~12:00
29	土	あじさいコンサート	13:30(開演)~

☆いこいの広場(葛原囲碁会)
 毎週土曜日 6月:1日・8日・15日・22日・29日
 ☆血圧測定とおしゃべりの会(どなたでも参加できます)
 毎週火曜日 6月:4日・11日・18日・25日



気軽っちゃサロン葛原

定員30名 参加費無料 参加者募集中

6月19日(水) 14:00~15:30

腰痛・膝痛の話

~腰痛や膝痛が起こりにくい日常生活や
体操などを学ぶ~

講師 サポートセンター本城
リハビリ主任 本田 真一郎 氏

7月16日(火) 10:00~12:00

思い出トラベル

~わたしがキミたちのころには
時代をふり返ろう~

講師 NPO法人好きっちゃ北九州
代表 入門 真生 氏



わいわい市場葛原
6月1日(土)11:00~
売切れ次第終了
 ★エコバッグをご持参ください。
 次月開催予定日 7月6日(土)
 主催 葛原校区まちづくり協議会

ケア・トランポリン教室

健康づくりのため、ケア・トランポリンをきっかけに
運動習慣をつけませんか!
手すりつき、1人用なので安全にできます。

〈効果〉関節への負担なく、筋力・骨密度アップ!脳の活性化!

【通常教室】 全24回

【開催時期】 8月~2月 毎週金曜日 15時30分~
17時00分 90分

【対象者】 18歳以上

(めまいの症状がある方や人工股関節の術後の方は参加できない
場合があります。事前にかかりつけ医にご相談ください。)

【料 金】 無料

【会 場】 葛原市民センター 多目的ホール

【応募期間】 6月1日~15日まで(消印有効)

【注意事項】 申し込み多数の場合は、抽選となります。

市ホームページ QRコードより電子申請へお進みください。



〈お問合せ〉
 一般社団法人日本ケア・トランポリン協会
 ☎ 093-511-6234

小倉南区子育てサポーターの会「みなみん」



あそびの広場

令和6年6月8日(土) 10時30分~13時

場 所: 小倉南生涯学習センター 3階

対 象: 主に未就学児と保護者



わらべうた てあそびうた 手作りおもちゃ バルーンアート
絵本の読み聞かせ パネルシアター 子育て相談コーナー

主 催: 小倉南区子育てサポーターの会「みなみん」

小倉南区役所コミュニティ支援課

問合せ: 951-4115 (岩元・前田)



あじさいコンサート

日 時: 6月29日(土) 開演 13:30(会場 13:00)

葛原市民センター多目的ホール

入場無料

対 象: どなたでも

定 員: 70名(先着順)

申込受付: 葛原市民センター(電話または来館)

6月1日(土)10時より窓口にて整理券配布

(電話でも受付可能です)

とう 静子(ソプラノ)



まつりみなみ2024in 小倉駐屯地

※会場が小倉駐屯地に変わります。

令和6年8月31日(土) 予備日9月1日(日)

詳細は後日お知らせいたします。

市民講座等のお申込み・お問合せは葛原市民センター
 ☎475-2185

6月の地域の行事

★行事予定は、変更・中止になる場合があります。

葛原保育園 (472-9339) 4日(火)避難訓練 5日・12日・19日(水)英語教室 7日・14日・21日(金)体操教室 13日(木)内科健診 15日(土)保育参観 20日(木)誕生会 28日(金)29日(土)年長児お泊り保育 未定(火)そろばん教室	日豊保育園 (932-3033) 1日(土)歯科健診 3・17・24日(月)体操教室 10日(月)食育集会 11日(火)サッカー教室 20日(木)水泳教室 22日(土)保育参加 28日(金)お誕生日会	葛原さくらんぼ保育園 (967-6660) 3日(月)身体測定 4日(火)避難訓練(火災) 13日(木)内科健診 17日(月)~21日(金)保育参観週間 21日(金)誕生会 25日(火)不審者対応訓練	うえっち保育園 (383-0240) 3日(月)身体測定 7日(金)避難訓練・水害訓練 12日(水)園児健康診断 17日(月)~28日(金)※土・日は除く 0歳児・1歳児個人懇談 21日(金)誕生会
葛原小学校 (471-7354) 7日(金)生活科見学(2年生) 19日(水)学習参観・学級懇談会 25日(火)社会科見学(4年生)	葛原児童館 (473-4155) 1日(土)卓球クラブ(小学生) 5日(水)ハッピーピクス(乳幼児) 8日(土)お花いっぱい大作戦(小学生) プレゼント工作(小学生) 11日(火)すこやか広場(0歳児) 15日(土)防火人形劇をみよう(就学前の幼児) 18日(火)ブックトークお話し会(就学前の幼児) 19日(火)ひよこピクス(就学前の幼児) 22日(土)卓球クラブ(小学生) 26日(水)ひまわりらんど(乳幼児)	湯川中学校 (922-6688) 6日(木)体育大会 8日(土)体育大会(予備日) 19日(水)~21日(金)期末考査 21日(金)避難訓練	沼中学校 (472-0784) 3日(月)~5日(水)ふれあい合宿(1年生) 19日(水)~21日(金)期末考査



安全安心パトロール隊のご紹介

今年も4班体制で『犯罪・事故災害被害などの危険予知』『子どもや高齢者の見守り』を目的に安全安心パトロールを継続中。特に、この時期は、葛原小学校通学路と新1年生の下校見守りに注視しています。 第二班 河村文隆



寒い日も暑い日もいつもパトロールありがとうございます。

気軽っちゃサロン5/21 「音楽の力」

百瀬ミュージックグループ&NPO法人百瀬ミュージックのみなさまにお越しいただきました！北九州市内の高齢者、障がい者施設に43年間、慰問演奏で年間150ヶ所、行かれています。懐かしい歌謡曲をみなさんと歌ったり、イントロクイズをしたりして盛り上がりました。また、ボランティア活動をはじめられたきっかけや、コロナ禍の中でも施設訪問を続けられたお話など、どんどん広がっていく「優しさの輪」の活動を通して、障がいのある人の気持ちを理解できるようになり、学びのある講座になりました。



葛原子育て広場ご案内

☆七夕飾り作り&レクリエーション☆
日時：6月28日(金) 10:00~
場所：葛原市民センター 多目的ホール
たくさんのご参加をお待ちしています。



夢見るハーモニーの会 会員募集

毎月 第3週目水曜日 13:30~15:30
みんなで楽しくハーモニカを演奏しませんか？！
一度見学に来てください♪
お問合せ：葛原市民センター ☎475-2185



葛原校区老人クラブのご紹介

清々しい青空のもと5月11日(土)に葛原校区老人クラブ7団体で葛原東ふれあい公園グラウンドで親睦会を実施。グラウンドゴルフ競技後に葛原東さくら会の皆さんが準備した「お弁当」や「抽選会」で交流を図った。この親睦会は、葛原校区老人会会長の坂本良枝さんが発起人で近隣企業が協賛。初めてグラウンドゴルフを体験された方もいたが、歓声や笑い声が飛び交い葛原校区の高齢者の憩いの場となり楽しい1日を過ごした。



好 き っ ち ゃ 葛 原



戦前の字図「曾根町土地宝典」によると、葛原本町4丁目付近は、昔、「原(ハル)の町」と呼ばれていました。

【クイズの回答】はぎわら、たはら、しんはらまち、まつばら、どうばら、もはら、うえのはる、じんのはる、ちゃやのはる、なかばら、ゆうばらまち

ある説によれば「ハル」は「墾(ハ)る」の意で、開墾地を示すのだとか。たしかに、葛原の「大原」は明治時代以降に拓かれた新しい土地と聞きます。いわば開墾地で、「ハルのマチ」は「墾(ハ)るの町」が本来の意味だったのかもしれない。もともと、「原」を「ハル」と読ませる習慣は九州・沖縄地方に限られ、その理由については、まだまだ検討の余地があります。
萩原、田原、新原町、松原、道原、母原、上の原、陣原、茶屋の原、中原、夕原町
北九州に数ある「原」地名。もはや「難読地名」とも言えるこれらの地名について、皆さんは幾つ正確に読めますか？
(文/久保田 耕平)

北九州に数ある難読地名の一つ？
「大原」と書いて「オオバル」と読む
葛原第四町内会の中に、「大原」という隣組があります。誰もが「おおはら」と読んで疑いませませんが、伝え聞く話によれば、元々は「おおばら」と呼ばれていたのだとか。
たしかに昔の字図を見ると、この辺り一帯は「原ノ町」と記されています。土地の人はこれを「ハルのマチ」と読ませ、「ハルの畑に行っちゃよくなる」とか、「ハルの婆さんが・・・」と日常的に用いられていたそうです。「大原(おおばら)」という名前も、おそらく、「この「ハル」という呼び名に由来するのでしょう。」
ところで、北九州には「原」が付く地名がたくさんあります。「葛原(くずはら)」、「足原(あしはら)」など、文字通り「ハラ」と読ませるケースがある一方、黒原(くろはら)、中原(なかばら)など「バル(ハル)」と読ませるケースも少なくありません。全ての「原」を「ハル」と読むのではなく、隣接して「ハラ」地名と、「ハル」地名が混在していることに鑑みると、そこには何らかの意味があるのかもしれない。